

令和4年5月15日発行

広報“COCO ケア”

“Community comprehensive care”
Hand in Hand ～ 手を携えて ～

第7号

(公益社団法人 宮崎市郡医師会 地域包括ケア推進センター)

推進センターあいさつ

若葉が初夏の日ざしにまぶしくかがやく季節となりました。令和2年6月に開設しました地域包括ケア推進センターは、まもなく3年目を迎えます。新型コロナウイルス感染症の流行が続く中においても活動を継続できたのは、ひとえに医療介護に携わる皆様のご協力のお陰様であるとおの場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

昨年度は、在宅医療・介護連携推進事業の取組みの一つとして、「宮崎市・国富町・綾町在宅医療実施医療施設名簿」を更新し、3月に第10版を発刊しました。この冊子では宮崎東諸県地域で在宅医療を実施している施設の特徴をまとめておりますので、患者様をサポートする医療機関や訪問看護ステーション、地域包括支援センター等の皆様にご活用していただくことを目的としております。在宅で療養される患者様が、住み慣れた地域で安心して過ごしていけるよう、今後とも資料の作成や情報発信に努めて参りたいと思っておりますので、引き続き地域包括ケア推進センターをどうぞよろしくお願いたします。

★特集「知っとう！医療介護に関わるお仕事」★ 第6回

今回は、地域の多職種協働を担う重要な団体のひとつ、宮崎市通所介護事業所連絡協議会の取組について、会長の内山様に、寄稿していただきました。

「宮崎市通所介護事業所連絡協議会の取り組み」

「宮崎市通所介護事業所連絡協議会とは？」

平成12年に介護保険が開始しました。

その後の介護保険改正と伴に変化し続ける課題に、現場スタッフがとても困惑していました。そこで、横の繋がりを強め、様々な課題を乗り越えていける団体を作ろうと発足したのが、宮崎市通所介護事業所連絡協議会です。文章では表すことのできない程、想いの詰まった技能団体です。

「3つの委員会に分けて活動しています」

(インタラクト委員会)

地域包括ケアシステムの中で「地域共生社会」が謳われており、その中で地域共生社会の4つの柱として「地域課題の解決」「地域の丸ごとつながり」「地域を基盤とする包括的支援の強化」「福祉人材の機能強化・最大活用」があります。この柱に沿って、様々な人と「インタラクト＝交流、互いに働きかける」が図れる場を設けていき、地域共生社会の実現に向けて取り組むよう展開しています。

～令和3年度の主な活動～

- ・IT委員会と合同で「バーセルインデックス研修会」を開催
- ・新型コロナウイルス感染症に対する座談会

(IT委員会)

協議会の活動についてHP等を使って発信していく広報活動を目的としています。

コロナ禍においては対面式研修の開催が難しく、柔軟にオンライン研修、および意見交換会等を実施しています。

～令和3年度の主な活動～

- ・オンライン研修が主流になり、そのために必要となる申込アンケート作成、メール送信、および研修後アンケートの一連の流れ
- ・ホームページへの情報掲載

(研修委員会)

情報交換や意見交換を行いながら、通所事業所間の繋がり強化を目指しています。法改正に向けての課題や研修会を通じて意義の向上やスキルアップを図っています。



(☆コロナ流行前の協議会の勉強会の様子です。最近ではzoomで行っています)

～令和3年度の主な活動～

- ・個別機能訓練についての研修
- ・令和4年度に向けての処遇改善加算やBCP、LIFEに関する研修

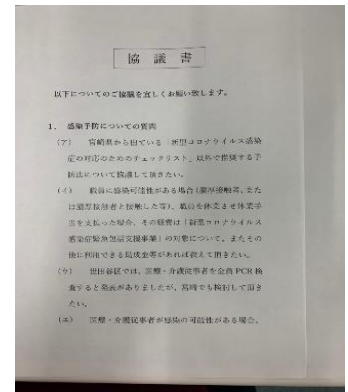
「新型コロナウイルス感染予防について、市議会議員（嶋田議員）の協力を得て協議して頂きました」

今も続いている、新型コロナウイルスですが、初めの頃はどのような対応をされているのか。

予防方法など不明なことが多々あり、不安な状態でした。市議会議員（嶋田議員）の力を借りて、協議書を作成し返答を頂きました。内容はホームページに掲載しています。

<https://www.miyazaki-dayrenkyou.com/>

(☆昨年の市議会で協議していただいた内容です)→



「街中deふくしフェス」

福祉の楽しさをもっといろんな人たちに知ってもらいたいという思いから、若草通りを借りて、フェスを開きました。

宮崎市をはじめ、宮崎商業高校の書道部、日章学園のエステ科、福祉学科、他多くの会社からの協賛により、楽しいイベントとなりました。

(☆2019年開催時の様子です)



「今後の活動」

現在は、新型コロナウイルスにより、交流の機会も制限されています。しかし、制限されている中でも、宮崎市の通所介護事業所の不安や、悩みなどを少しでも一緒に解決できるようなイベントを計画していきたいと思っています。

「一緒に宮崎市の通所介護事業所を盛り上げてくれるメンバー大募集！！」

一緒に、宮崎市の通所介護事業所を盛り上げませんか？
とても楽しい人たちばかりです。団体に所属している事で、
新たな発見や、いち早く情報を得たりすることもできますよ。
ぜひ、ご興味のある方はご連絡をお待ちしております。



(☆コロナ流行前の協議会の役員の打ち上げの様子です。
力を合わせ、楽しく取り組んでいます！！)→

…編集後記…

内山様、この度はお忙しい中、通所介護連絡協議会の取組みについて
わかりやすくご説明いただきありがとうございました。コロナ禍のニ
ーズに応じた研修会や、福祉の楽しさを広げる住民啓発イベント等、熱
心に活動をされていることを知る事ができました。医療介護連携推進に
向け、今後ともよろしく願いいたします。



地域包括ケア推進センター活動報告

○第17回 在宅医療実践のための多職種協働研修会を開催しました。

令和4年2月17日（木曜日）19時～19時45分、宮崎市郡医師会館から Web 配信にて開催
しました。「多職種連携のもと『最期まで自分らしく生きたい』と思う患者様への支援について」
をテーマに、セントケア宮崎訪問看護ステーション宮崎、管理者の松下るみ氏よりご講話をいた
だきました。73名の方にご参加いただき「わかりやすい事例で、今後自分が対応する時の参考になり
ました。」「これからの高齢化社会のひとつの課題をとらえた症例の提示をいただきました。勉強に
なりました。」などのたくさんのご感想をいただきました。

<配信会場風景>

- 【司会】宮崎生協病院 院長 遠藤 豊 先生
- 【講師】セントケア訪問看護ステーション宮崎
管理者 松下 るみ 氏
- 【助言者】宮崎ホームケアクリニック 院長 長澤 伸二 先生



○在宅医療介護連携 ICT（ひむか・つながるカルテ）運用研修会を開催しました。

令和4年3月3日（木）19時～19時45分、宮崎市郡医師会病院から Web 配信にて研修を行
いました。ひむか・つながるカルテの活用方法について、宮崎市郡医師会病院 経営企画課 竹下次
長が説明を行いました。40名の方にご参加いただき、今後の運用などについてご意見等をいた
だきました。

たくさんのご参加
ありがとうございました

【お知らせ】

★パンフレットの配付をしています★

- ①宮崎市・国富町・綾町在宅医療実施施設名簿 第10版
- ②看取りのパンフレット ～旅立ちの道しるべ～
(患者用・スタッフ用・ポスター)



ご希望の事業所は、地域包括ケア推進センター（77-9106）までご連絡ください。

★ホームページを開設しています★

地域包括ケア推進センター専用ホームページを開設しています。センターの取り組み内容や研修案内、皆様の業務に関連したお役立ち情報を掲載しています。「こんな情報があったらいいな」「この研修案内を載せてほしい」等ご要望をお受けいたします。お気軽にご連絡ください。ぜひ、<https://www.coco-care.com/> または右記 QR コードよりご覧下さい。



★(介護事業所向け)新型コロナウイルス感染対策等に関する相談窓口について★

介護事業所向けの新型コロナウイルス感染対策等に関する相談窓口を設置しております。ご相談は電話、メールでお受けします。メールの場合は、地域包括ケア推進センター専用ホームページ（ココケア宮崎で検索）の問い合わせフォームをご利用下さい。

(例：日常的な感染予防策、施設職員が感染した場合の対処法、ゾーニング等) について等)

なお、ホームページには「介護事業所向けの新型コロナウイルスの感染予防と管理のためのQ&A」も掲載しております。

今後の活動予定

- 宮崎医療介護連携 ICT〔通称 MICT (みくと)〕研修会の開催（訪問、Web、DVD 貸出）
※随時、ご希望お受けいたします
- 各地区の多職種連携会議等への参加
- ★医療介護連携に関する様々な相談をお受けします。
お気軽にどうぞ。

開設時間

- 月～金曜日
午前8時30分～午後5時00分
- 土曜日
午前8時30分～正午
※日曜・祝日・年末年始を除く

〔発行〕公益社団法人 宮崎市郡医師会
地域包括ケア推進センター（医師会病院棟 1 階）

〒880-2102 宮崎市大字有田 1173 番地
TEL： 0985-77-9106（直通） FAX： 0985-77-9126（専用）
E-mail：care-suisin@cure.or.jp